

たけおクリニック通信 第96号

総院長のひとりごと

6月になりました。

梅雨の季節でもあります。でも毎日うっとうしい雨ばかりと思うか、それともさわやかな初夏の時期となるか受け止め方はそれぞれでしょう。また最近では、雨の降り方が変わってきているようにも思います。ゲリラ豪雨などとも言われているようです。

この季節にはアレルギーのお話をよくさせて頂いております。特にカビによるアレルギーに注意が必要です。特にカビ『夏型過敏性肺臓炎』という特殊な病気をおこすことがあります。

またこれ以外のアレルギーでは、イネ科のものがあります。これは、スギ・ヒノキに続くものです。ですから症状も似ていて、くしゃみ・鼻水・目のかゆみ等です。これらの植物が原因のアレルギーは、天候に左右されることが多いです。これもカビとの見分け方の一つです。治療は、原因を遠ざけることと症状を抑える薬の使用となります。

尚、長い間症状が継続している場合、副鼻腔炎など直しにくい状態になっているかもしれません。気軽にご相談ください。暑さも厳しくなりはじめます。ご自愛ください。

総院長拝

師長のつぶやき

観測史上最高気温(5月の気温としては)が北海道で記録されました。

梅雨の前に暑い日が来ると、体の準備ができていないことで熱中症の危険度がぐっと上がります。

特に糖尿病の方は脱水に注意が必要です。こまめな水分補給を！心がけて早めに休息をとるようにしてください。現在内服されている薬でもより注意が必要なものもあります。疑問や不安に思うことがありましたらいつでもご相談ください。先日糖尿病学会でいろいろな企業のブースにお邪魔して、一番痛くない穿刺針を見つけるべく体を張って？調査してきました。毎日やっている方の苦勞を思えば、「どうってことにない」と言いたいところですが、痛かったです・・・・・・ 当院で穿刺針が今後変更になることがありましたら

ご察していただけると嬉しいです。

看護師Sのひとこと



このところ、プラスチックによる環境汚染についての報道が相次いでいます。先日、ファミリーレストランに行ったらドリンクバーを頼んだところ、ストローがなくなっていました。コンビニエンスストアもレジ袋削減方向といえます。

病院やクリニックでもたくさんのプラスチックが使われています。現在はプラスチックパックに入っている点滴薬も、仕事を始めた頃はガラス瓶でできていたことを思い出します。夜勤などで疲れている時に手が滑って落として割った苦い思い出もよみがえってきました。中身に糖分が半分くらいの割合で入っていると、床がベトベトでまさかの拭き掃除を深夜にやるというがっかりな展開でした(笑)。

さて、自宅ではどうやってプラスチックゴミを減らそうか考えてみました。まずは積極的に日用品は詰め替え商品を選びたいと思います。化粧品も詰め替えが増えてきています。エコバッグ持参も気を付けたいです。

医療の世界でも何か変化が起きるかもしれないですね。